

令和2年度大学コンソーシアムやまがた第1回幹事会議事録

日 時：令和2年7月29日（水）15：30～16：15

場 所：ゆうキャンパス・ステーション及びテレビ会議

出席者：委員長 出口 毅（山形大学）

副委員長 野村 真司（東北芸術工科大学）

大桃 伸一（東北文教大学・東北文教大学短期大学部）

渋江 光晴（山形県立保健医療大学）

佐藤 佳奈江（山形県立米沢栄養大学・山形県立米沢女子短期大学）

委 員 太田 裕子（羽陽学園短期大学）

上 條 利夫（鶴岡工業高等専門学校）

→代理：小野 敦（地域共創センター事務室長）

三 木 潤一（東北公益文科大学）

松 本 秀樹（山形県）

→代理：荒井 啓功（山形県総務部学事文書課高等教育専門員）

椎 谷 亨一（山形県立産業技術短期大学校）

松 田 茂（山形県立産業技術短期大学校庄内校）

鈴 木 通明（山形県立農林大学校）

栗 山 恭直（企画会議委員長／山形大学）

欠席者：齋 藤 真幸（放送大学山形学習センター）

小 幡 知之（山形工科短期大学校）

井 上 榮子（ダイバーシティ推進ネットワーク会議議長／山形大学）

陪席者：佐 藤 祥子（山形県総務部学事文書課主事）

高 橋 淳（山形大学教育部長）

三 澤 美和子（山形大学教育部教育課副課長）

星 川 恵（山形大学教育部教育課主任）

事務局：後 藤 尚 宏

会議に先立ち、事務局から、本年3月に書面会議で開催された令和元年度第2回幹事会において、東北文教大学の太副会長に次期委員長選任までの間、幹事会委員長を代行願うこととしたいとの提案があり、了承されており、後ほど、太副会長に暫時議長をお務めいただく旨の説明があった。

また、事務局から、今年度新たに委員になった7名の紹介及び会議成立の報告があった。

【協議事項】

1 委員長等の選任について

太委員長から、会長等選任に関する会則の規定について説明の後、始めに委員長を選任したいので推薦願いたい旨述べられたが推薦はなく、委員長案として、慣例により山形大学の出口委員にお願いしたい旨の提案があり、承認された。

出口委員長に議長交代

出口委員長から、あいさつに引き続き、副委員長の選任について、これまで担当いただいた機関の方々に担当願うこととしたい旨の委員長案が提示され、次のとおり承認された。

副委員長 野村真司（東北芸術工科大学）
大桃伸一（東北文教大学・東北文教大学短期大学部）
渋江光晴（山形県立保健医療大学）
佐藤佳奈江（山形県立米沢栄養大学・山形県立米沢女子短期大学）

2 令和元年度事業報告について

事務局から、資料1に基づき、昨年度は、「雪中棚田サッカー大会」が、例年のない雪不足により中止となった以外、ほぼ当初の計画どおりに実施された。また、大きな事業として、ゆうキャンパス・ステーションの移転があり、遊学館に2月1日に移転し、県立図書館のリニューアルオープン及びイベントに合わせ、各種イベントを開催した旨の説明があった。

次いで、委員長から本件について諮られた結果、承認された。

3 令和元年度収支決算（案）について

事務局から、資料2に基づき、二次補正の内容の説明及び収入決算額10,990,463円から支出決算額の9,524,935円を差し引いた1,465,528円が、令和2年度への繰越額となり、また、移転に伴い、参考2の「ゆうキャンパス・ステーション運営費」については、令和元年度で終了となり、繰越金については「大学コンソーシアムやまがた」に繰り入れる旨の報告があった。

次いで、委員長から本件について諮られた結果、承認された。

4 監査報告について

事務局から、令和元年度の会計監査について、本監査の前に事前監査として、6月19日に山形県総務部学事文書課から収入・支出決議書等すべての書類を確認願ひ、その後、6月26日に山形県総務部長の三浦監事、7月8日に米沢栄養大学長の阿部監事から本監査いただき、定期総会において監事から資料3に基づき報告願う予定である旨の説明があった。

次いで、委員長から本件について諮られた結果、承認された。

5 令和2年度事業計画（案）について、

6 令和2年度収支予算（案）について

事務局から、資料4に基づき、事業計画書（案）については、第3期事業計画に基づき、原則として令和元年度事業を継続し、同様の事業を実施することとしている、なお、3月末に県内で新型コロナウイルス感染者が確認されて以降、ほぼ全ての事業に影響が生じてきており、特にイベントの開催は控えている状況であり、今後も状況を勘案の上、実施を検討することとしたい旨の説明があった。

引き続き、事務局から、資料5に基づき、収支予算(案)について、移転に伴い「ゆうキャンパス・ステーション運営費」は令和元年度で終了し、今年度からは、機関負担金(会費)に基づき「大学コンソーシアムやまがた」として一本での管理となり、「機関負担金収入」は4,683,783円となり、「繰越金」の1,465,528円に「雑収入」の43円を加え、収入予算額は6,149,354円となる。なお、支出については、令和元年度の当初予算を基に計上しているが、新たに遊学館共同事業経費を計上し、また、講演会等講師用パソコンの更新経費を共通経費に計上している旨の説明があった。

さらに、委員長から、新型コロナウイルス感染症の拡大によって既に各事業に影響が生じており、今年度については、感染拡大状況等を見極めながら事業を展開せざるを得ないと考えている。また、本幹事会の下に設置の「ダイバーシティ推進ネットワーク会議」については、全国の先進事例となっており、全国ダイバーシティネットワーク「東北ブロック」の取組みと連携し、更に継続・充実させていくのが望ましいと考えているが、同会議規程の延長について判断する時期でもあり、今後、幹事会において改めて検討願いたいと考えている旨の説明があった。

次いで、委員長から本件について諮られた結果、承認された。

また、委員長から、コロナ禍により事業が大幅に縮小した場合の未執行予算の取扱いについて事務局から説明願いたい旨の発言があり、事務局から、令和3年度の各機関負担金については、来年度予算要求の関係もあり早めに確定する必要があるため、令和4年度予算における調整とし、山形大学から立替えていただいている移転に伴う所要経費の借入金の前倒し返済等に充当することも念頭に、改めて相談させていただくこととしたい旨の報告があった。

7 令和3年度機関負担金(会費)(案)について

事務局から、資料6に基づき、改めて各機関の令和3年度の収容定員を確認し、収容定員の変更を予定されている機関の変更分を反映させたものであり、例年、来年度予算の要求に必要な機関等もあり、この時期に翌年度の負担金を提示している旨の説明があった。

次いで、委員長から本件について諮られた結果、承認された。

また、栗山委員から、FD研修会の情報提供として、9月4日(金)に山形大学で基盤教育ワークショップとして「遠隔授業に関する情報交換」の内容でZoomを利用し開催することを予定しており、事務局を通じて改めて各機関に連絡するので、是非、参加願いたい旨の報告があった。

【その他】

1 山形県、山形新聞社及び山形大学によるSDGsの推進に向けた共同宣言について

委員長から、8月6日に山形県、山形新聞社及び山形大学によるSDGsの推進に向けた共同宣言を行うことを予定しており、本件に関する情報提供及び協力依頼として、本事業に携わっている山形大学 栗山委員から説明願うこととしたい旨述べられた。

次いで、栗山委員から、資料7に基づき、山形県、山形新聞社及び山形大学がSDGsを山形県内で進めるため共同宣言を予定しており、オール山形の体制で取り組むことを目指していることから、事前に高等教育機関の先生方にお知らせし、是非、各機関にプラ

ットホームへの参画について御協力をお願いしたい。また、山形県環境企画課から事業委託があり、県内の高校、短大、大学等にSDGsを普及する事業が採択され、東北芸術工科大学、東北公益文科大学及び山形大学の教員が講師を務め、環境及びエネルギー分野の話題で若者にSDGs環境学習を行うことを予定し準備を始め、Webサイトを立ち上げオンライン、ハイブリッド等で全10回の学習を予定しており、改めて各機関へ周知を予定しているので、是非、関係部署へお伝えいただき、申し込み願いたい旨の報告があった。

【配付資料】

資料番号なし

- ・幹事会名簿
- ・会則
- ・令和元年度第2回幹事会（書面会議）の結果について
（令和2年3月10日開催（書面会議））

資料1 令和元年度大学コンソーシアムやまがた事業報告書

資料2 令和元年度大学コンソーシアムやまがた収支決算書（案）

（参考1）令和元年度大学コンソーシアムやまがた機関負担金収支決算書（案）

（参考2）令和元年度大学コンソーシアムやまがたゆうキャンパス・ステーション
運営費収支決算書（案）

資料3 監事監査に関する資料（7月8日：監事監査）

資料4 令和2年度事業計画書（案）

（参考1）第3期大学コンソーシアムやまがた事業計画
（平成30年3月27日総会承認）

（参考2）ダイバーシティ推進ネットワーク会議規程（平成30年3月13日制定）

（参考3）留学生受入拡大推進事業費

資料5 令和2年度大学コンソーシアムやまがた収支予算書（案）

（参考）令和2年度機関負担金（会費）（令和元年7月8日修正版）

資料6 令和3年度機関負担金（会費）（案）

資料7 山形県、山形新聞社及び山形大学によるSDGsの推進に向けた共同宣言
について（依頼）

議事録署名人

幹事会委員長／山形大学理事・副学長

